

## ●●● Global Vision 一次の10年に向けて (2016年策定) ー

この度、豊田通商グループの次の10年間の方向性を示すガイドラインとして、「Global Vision」を策定しました。経済環境が大きく変化し、海外での事業展開が急速に拡大する中、当社はCFAO社への出資、グローバルダイバーシティ&インクルージョンの推進といった新たな経営戦略へと舵を切っていました。その過程で、現在、真のグローバル企業として一層の進化を遂げる必要性に迫られており、そのために、社員が一丸となって目指すべきVisionを提示することが重要であると考えました。

### Global Vision / ありたい姿

これからの10年、豊田通商グループは、



## Be the Right ONE

となる事を追求し続け、実現を目指します。

### The Right ONE for you

.....  
ステークホルダーの現場ニーズに応え、最適な安全・サービス / 品質・信頼を提供します

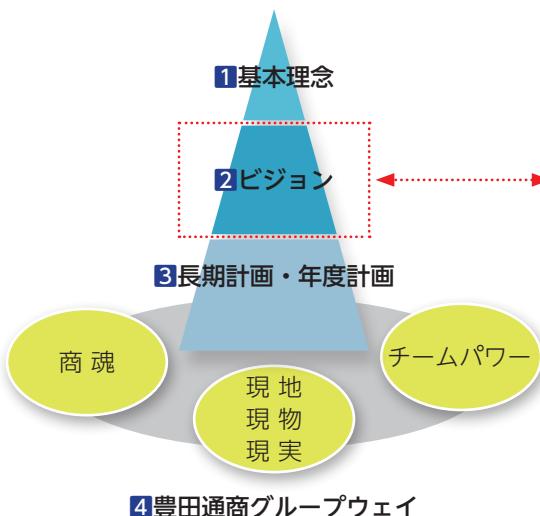
### The Right ONE for us

.....  
一人ひとりの力の最大化に努め、組織・地域・性別・国籍を超えて結束し、総合力を発揮します

### The Right ONE for future

.....  
我々の強みや知見を培い、発揮する事で、持続可能な社会と未来を切り拓きます

### 豊田通商グループの理念体系を構成する4層構造



#### 1 基本理念

恒久的に変化しない、世代を通じて継承すべき最高概念

#### 2 ビジョン

基本理念を追求・実現し続ける中、10年後に到達すべき姿を示すガイドライン・道標

#### 3 長期計画・年度計画

経営環境の変化を踏まえた事業活動指針・方針と具体的なアクションプラン・数値目標を含む事業戦略

#### 4 豊田通商グループウェイ

基本理念の実現やビジョンの達成に向け、すべての豊田通商グループ役員が共有すべき価値観・行動原則

## Global Vision / Toyotsu Core Values

今回の「Global Vision」では、Vision2020でのこれまでの我々の取り組みと、我々を取り巻く状況の変化を踏まえ、環境への配慮、社会の利便性向上、快適性、すこやかさ、そして持続可能な社会への貢献を、より明確にしました。

### Mobility

「未来における利便性の高い社会」の実現に貢献する事業分野

### Life & Community

「快適ですこやかな社会」の実現に貢献する事業分野

### Resources & Environment

「持続可能な社会」の実現に貢献する事業分野

\*従来の「Earth & Resources」分野については、より具体的な事業に結びつくという観点から「Earth地球」を「Environment環境」へ名称変更しています。

既存事業では、「Toyotsu Core Values」を発揮しつつ、既に保有しているリソースの活用による成長を推進します。

新規分野では、我々の知見が生かせる事業領域あるいは地域において「Genba-focus」を発揮し、事業を拡大します。

さらに、「Collective force」や「Innovator spirit」の発揮により、革新的な技術/サービス/製品の分野においても、新しい事業の創造に挑戦します。

\*「Toyotsu Core Values」：特にこれからの10年、我々が最大限発揮し活用すべき強み・武器であり、豊田通商グループウェイを土台として「Global Vision」達成のために具体化したものです。

